

北の志づめ

第225号

令和6年4月



開拓判官島義勇銅像



御田植祭

開拓の群像

宮司として神社創建に尽力 白野夏雲 合田 一道氏

円山地域の生物

野鳥観察の事始め 円山は野鳥の宝庫

北海道大学大学院理学研究院
教授 高木 昌興氏

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/>



北の志づめ 第225号 令和6年4月1日発行

〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474 電話／011-611-0261 FAX／011-611-0264 北海道神宮社務所

特 集
だげね／北海道
開拓の群像特集
 合田 一道

歴史から見えるもの⑥⑥

宮司として神社創建に尽力 **白野夏雲**

白野夏雲は開拓使に務めながら、手宮の古代文字やアイヌ語の研究などに没頭し、



白野夏雲

後に札幌神社（現在の北海道神宮）の六代目宮司となった人物です。

夏雲は文政一〇年（一八二七）、甲斐国都留郡白野村で今泉家の長男として生まれました。現在の山梨県東八代郡石和町です。ここは幕府直轄領ですが、農業が盛んな町で、父は石和代官所の手代（左官）として務めていました。

夏雲は幼いころから向学心に燃え、勤番所の武士たちから「養子に欲しい」と頼まれるほどでした。この時期、毎年のように飢饉が襲い、疫病が多発して、餓死する人まですで出ました。天保七年（一八三六）には食え

なくなった農民たちが一揆を引き起こしています。

子供心に農民を救いたいと考えた夏雲は、勤番所の武士の勧めで甲府の官学校、微典館に入学します。ここで学ぶうち生涯師と仰ぐ岩瀬忠震と出会い、大きな影響を受けます。

夏雲は二三歳になっていました。

嘉永五年（一八五二）、岩瀬は江戸に戻ることに、夏雲も同行します。岩瀬は以後、幕府学問所昌平黌教授に、二年後には目付に昇進し、応接掛、洋式小銃鑄立掛など幕府の外交、海防などを担当します。夏雲は岩瀬に意見を述べるなど、懸命に仕えました。

安政四年（一八五七）、ロシア、オランダ、イギリスの各国使節が相次いで長崎に來航し、開港・通商を求めた時、岩瀬に随行しま



夏雲肖像画（掛け軸）＝北海道神宮蔵

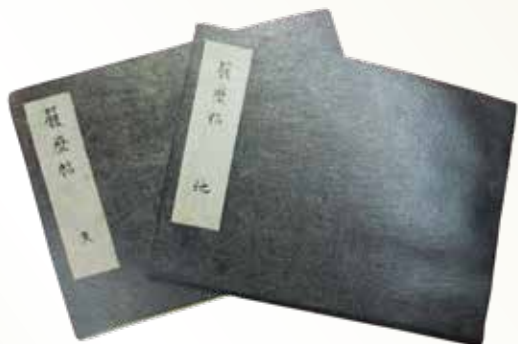
す。だが文久二年（一八六二）、岩瀬は四四歳の若さで突然、亡くなります。

愕然となった夏雲は幕府軍隊に入り、慶応三年（一八六七）、蝦夷地在住歩兵差図頭取として、部下を率いて箱館に赴きます。初めての蝦夷地でした。ところが暮れに王政復古の太号令が発せられ、翌慶応四年の年明け早々、鳥羽・伏見の戦いが起こります。夏雲は勘定奉行付属として江戸・浅草の御蔵詰めになります。戦火が激しくなり、江戸・上野の戦いが起こり、戦火は奥羽に飛び火します。だが勝海舟と西郷隆盛の会談で戦火はやつと収まり、幕府政治に代わつて天皇政權が誕生します。

夏雲は駿河府中藩士となり、明治二年（一八六九）二月、静岡県番組支配となり静岡に移りました。この年、明治政府は開拓使を設置して蝦夷地を北海道と改め、開

拓に乗り出しました。明治四年（一八七二）、夏雲は「十勝開業方取扱方」を命じられ、家族を残して単身、十勝に赴き、広範囲に調査し、「十勝州略志説」をまとめます。翌年、開拓使に採用されると、札幌周辺を調査して「札幌近傍墾土出立性所取調ノ儀申上ケ候書付」を書き上げ、続いて「札幌地方産業局基立の方法」を建言します。アイヌ民族の研究にも関わります。

明治八年（一八七五）、内務省に採用され、山梨、静岡、愛知、千葉などの各県出張して土石類調査を担当。この間に第一回勸業博覧会の審査官を務めるなど意欲的に行動します。明治十九年（一八八六）、北海



白野夏雲履歴書＝北海道神宮境内

道庁属になり、再び北海道へ移り、長官官房付属になります。

ところが明治二三年（一八九〇）二月、六四歳になった夏雲に、内務省から札幌神社宮司の命が伝えられます。夏雲は謹んで受け、以後、神社の運営に力を尽くします。その一方で北海道物産共振会の審査員や札幌博物学会、札幌史学会などの仕事にも携わりました。夏雲が宮司として最初に手掛けたのは、創建以来二〇年近く、傷んだ社殿、社務所の改修工事。それに合わせて神楽講を組織し、祭りに神楽を奏上できるようにしました。

そうした中、夏雲は多忙のため病に倒れてしまいます。実はこの時期、家庭的にも三男がヨーロッパ留学の帰途死亡し、長男の妻と、農商務省勤めの次男が相次いで病死するなど不幸が相次いでいました。

だが夏雲はその苦境から立ち上がり、老軀に鞭打って札幌神社の社格昇格に執念を燃やしました。それが実つて明治二六年一月二七日、「官幣中社」に昇格したのです。夏雲は心から喜びながら、なおも昇格を願いつつ、境内を市民に開放するなど人々との結びつきに務めました。

念願の官幣大社の昇格が決まり、大社昇格奉告祭が行われたのは明治三二年（一八

九九）九月二日。その一週間後の八日、夏雲は入院先の札幌病院で静かに息を引き取りました。七三歳でした。

札幌神社が北海道神宮に改称されたのは昭和三九年（一九六四）のことです。北海道神宮の境内を歩いて見てください。自然石に「白野夏雲顕彰碑」と刻まれた碑があり、見守るように立っています。

なお本文は白野夏雲曾孫、白野仁著『白野夏雲』を参考にしました。



白野夏雲顕彰碑＝北海道神宮境内

◆プロフィール◆

昭和九年（一九三四）、空知郡上砂川町生まれ。北海道新聞に入社し、道内各地を回る。在職中からノンフィクション作品を発表。『定山坊行方不明の謎』で北海道ノンフィクション大賞を受賞。退職後は札幌大学文化学部講師。著書は『日本史の現場検証』『人間登場―北の歴史を彩る』『大君の刀』など。

野鳥観察の事始め

円山は野鳥の宝庫

北海道大学大学院理学研究院
教授 高木 昌興

地下鉄の駅から歩いて数分、街の喧騒から一転して鳥たちの鳴き声に包まれる空間、円山は野鳥の宝庫です。これから4回にわたって北海道神宮の周辺、円山の野鳥を紹介していきます。第1回目の今回は雪解けが始まった4月、まずは一年間を通して生息しているカラ類を紹介します。

3月から4月は鳥たちの恋の季節、鳥たちが繰り広げる恋の駆け引きが始まります。円山のあちこちから甲高い鳥の声が聞こえてきます。一番よく聞こえるのは、ツツピー・ツツピー・ツツピー（ピは強めで抑揚はない）という声です。シジュウカラのオスの囀り（さえずり）です。囀りは多くの鳥たちが繁殖する早春から初夏にかけての時期によく聞かれる鳴き声です。オスだけが囀ります。オスは楽器



【写真1】 シジュウカラ 全長15cm

を奏でるように朗々と鳴き続けます。なぜでしょう？オスはメスとつがいになるため、こんなに美しく流暢に歌うことができるのだ！とメスに誇示しているのです。囀っている鳥を見つけてください。頭が黒く頬は大きく白く、背中が青灰色で少し抹茶色味があることがわかります（写真1）。オスの頭の黒色には紫色の光沢があるのも特徴です。メスはあまり光りません。また胸から腹にネクタイのような黒い模様があります。それが幅広いものがオスで、狭いものがメスです。シジュウカラのメスはオスの囀りをじっくり聞いて、そばに行き、体の模様を観察して、その上で結婚するかどうかを決めます。声や姿が麗しいイケメンでも、育メンかどうか重要です。メスはオス



【写真2】 ヤマガラ 全長14cm

のなわばり内にある巣に使われる樹洞を巡ります。巣場所の安全性などを確かめ、結婚が成立すると交尾、産卵、子育てと進んでいきます。メスによるオス選びから繁殖までの流れはこれから紹介する鳥たちにも共通です。

ツツピー・ツツピー・ツツピー（ピを強く延ばす）と声量のある声が聞こえます。これはヤマガラの囀りです。脇腹が橙色なので、すぐに見分けがつきます（写真2）。囀りはオスのメスに対する結婚のアピールであることを上に紹介しました。囀りには餌を確保するための「なわばり」を維持する機能もあります。鳥同士は隣のオスの囀り声を記憶して、他のな



【写真4】 ヒガラ 全長11cm

わばりには侵入しないようにする紳士協定が結ばれます。紳士協定は体に傷を負ってしまうかもしれない喧嘩をあらかじめ防止することに機能を持っています。

チヨ・チヨ・チヨと繰り返す少し物悲しく聞こえる声も聞こえてきます。これはハシブトガラ（ハシブトガラ）の囀りです。シジュウカラよりも小さく、頭が黒く背中側は灰色のモノトーンの色を纏っています（写真3）。普段はチツカディー・ディー・ディーという声をよく出します。本州以南では観察できない種です。

チチヨ・チチヨ・チチヨ・チチヨ（抑揚なく早く繰り返す）という声は上述の種に比較すると、細く優しい響きに聞こえます。チイ・チイ・チイやツツ・ツツ・ツツとい



【写真3】 ハシブトガラ 全長13cm

うさらに細い声も出します。これはヒガラです。日本で最も小さい種の一つです。サイズから考えるとアンバランスに大きい声量に驚かされます。姿は頭の後ろ側に寝癖のような冠羽があるのが特徴です。尾も短めでシジュウカラのような胸から腹のネクタイ状の模様がありません（写真4）。ヒガラは特に針葉樹が好きで、カラマツなどにいるところをよく見かけます。本州以南では山地でしか観察できません。

もう一種はゴジュウカラです。フイー・フイー・フイーと樹木の梢近くで囀ります。背中が青灰色、胸から腹は白く、尾の下側は



【写真5】 ゴジュウカラ 全長14cm

茶色をしています（写真5）。エサを探す時の行動が特徴的で、樹の幹に頭を下にして逆さまにとまり、跳ねるように幹伝い上下に移動することができま。春になる前には「ピョッ・ピョッ・ピョッ・ピョッ・ピョッ（強く早く繰り返す）」、怒っているような鳴き声も特徴です。本州以南では見るのが少し難しい種です。みなさんは何種の囀りを聞き分け、また見分けることができそうですか。この記事で教科書がわりに週末午前中の少し早い時間帯に円山を訪れてみてください。鳥たちは確実にそこにいます。紹介した5種を区別できるようにになれば、一気に野鳥の世界への扉が開かれますよ。

開拓判官 島義勇

本府建設を担う

明治二年（一八六九）五月、新政府軍による箱館総攻撃が行なわれ、戊辰戦争が終結。「開拓使」が設置されると、七月二十二日、島義勇は開拓判官に就任した。佐賀藩時代における蝦夷地探検の経験を活かした人事と思われる。同月十三日には鍋島直正が初代開拓使長官に就任していた。島は北海道の「本府」を建てることを命じられたのである。石狩方面へ向かう前、島は「大事件は長官え可相達、小事件は



島義勇

則取計可申」との伺をたて了承された。任務遂行に際して一程度の裁量が認められるよう周到に根回しをしていた。

十月一日、箱館を出発。陸路を石狩方面へと向かい、十二日には銭函（小樽市）に本府建設の仮役所を設置。そして十一月から札幌で本府建設に着手したのであった。島は札幌がいずれ「五洲第一の都」になると漢詩を詠じたが、東京の参議副島種臣、大久保利通に宛てた書翰でも「他年世界中之大名都と可相成」と本府建設への自信を覗かせていた。ロシアに対する重要防衛拠点としての札幌は、山、海、大河に囲まれた天然の要害であった。そこに本府を建設することと北海道の開拓は、新政府の最重要課題であると島は考えていた。そのため、政府の東京―小田原間における鉄道敷設計画に接すると、横浜は「開港柄」の体裁もあるため「東京より横浜迄之所は鉄道も御掛



石狩大府指図

可被成かに」思えるが、それより先は往還平地であり「人馬之労も無之」だろうから、予算五百万両のうち半分で「皇国之御安危に相係候急務なる」開拓に充てて欲しいと副島に訴えたほどであった。

十二月三日には札幌本府の判官邸に引越した。開拓についても資金十両の借用を参議大隈重信に相談するとともに、「場所請負制」を撤廃して開拓に拍車をかける覚悟を披瀝した。島は場所請負制やアイヌの人々を冷遇する「先前より之弊習」が開拓の進捗を阻んでいると憤っていた。ま

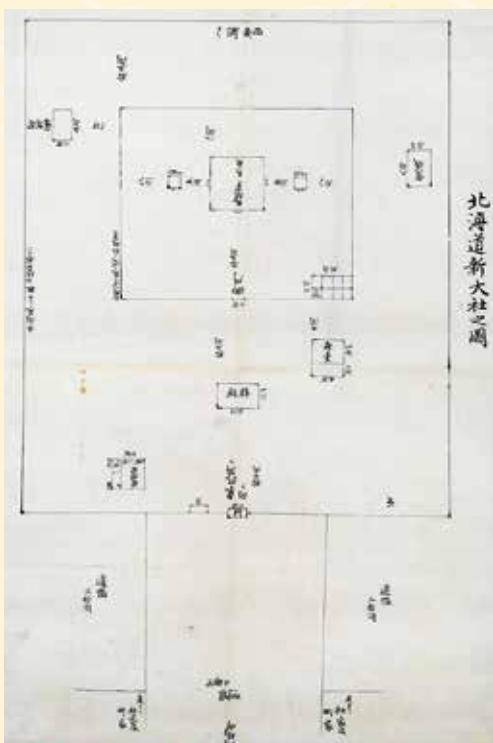
た、「本府神社御始營繕」すなわち「札幌神社」（北海道神宮）の建設も始まろうとする中、部下の山田一太夫太主典による公金紛失事件が発生した際には怒りを露わにしている。

東京召還、そして転任

本府建設に着手した矢先、突如として島に東京召還の命令が下った。その理由は諸説あるが、利権が定着していた場所請負制を独断撤廃したことが一因と考えられている。

明治三年三月二十五日に東京へ到着すると、四月二日には「階級上の大学少監に転任してしまった」。

東京では三条実美、岩倉具視のもとを訪れ、本府建設のことなどを「縷々申上」げた。そして開拓使長官東久世通禧と会談。長官は島に本府建設を担わせたことを「後悔」していたと



北海道新大社之図

いう。東京は島に対するさまざまな「讒言」で溢れていたようだ。しかし朝廷はそれらを信用せず、むしろ糾弾すべき立場の弾正台が島を擁護する事態であった。そのため「豈図や一等御引挙げ相成り大学少監に被仰付」という島も驚く昇格人事であった。島への疑惑もひどかったが、東久世長官の評判も「散々」であったようだ。長官が現地に入らず東京から北海道開拓を指揮することを「世間大に一笑」し、「水戸侯」（徳川昭武）が北海道の分領地へ自ら赴いたことを「美談」としている風潮を札幌の同僚たちに伝

えた。

島は札幌に残してきた同僚たちを「益盛に御開拓可被成」と奮起させた。本府建設の任務わずか四ヶ月あまり、志半ばでの転任であったが、その後も島が描いた都市計画に基づき札幌は形づくられていったのである。



北海道紀行草稿

出典 藤井祐介編 『島義勇入北記』
佐賀県立佐賀城本丸歴史館

社頭風景

十二月～三月



- ❶ 元旦社頭①
- ❷ 元旦社頭②
- ❸ 元旦社頭③
- ❹ 煤払い(12月26日)
- ❺ 大鏡餅奉納(12月26日)
- ❻ 餅つき(12月27日)
- ❼ 師走の大祓(12月31日)
- ❽ 歳旦祭(1月1日)
- ❾ 昭和天皇祭遙拝(1月7日)
- ❿ 古神札焼納祭(1月14日)

年末年始

本年の元旦は、雪も少なく天候に恵まれ、多くのご参拝をいただきました。開門と同時に多くの皆様が明るい表情で御神前へと手を合わせていました。正月授与品につきましてはコロナ禍の中始まった事前授与を引き続き行い、一部を除く授与品は郵送での授与も継続しました。参拝者数は三日で見ても約四十三万人と昨年よりも六万人程多くなりました。そのような中、大神様の御加護のもと、事故などもなく無事に皆様をお迎えできました。皆様のご理解とご協力まことにありがとうございました。

午前八時には歳旦祭を厳粛に斎行し、難波神楽「四方拝」を奉奏致しました。

大鏡餅奉納

令和五年十二月二十六日(火) 北海道内のもち米生産地の農協などで作る北海道もち米団地農協

連絡協議会とホクレン農業協同組合連合会により、五穀豊穰・無病息災を祈り北海道産のもち米「はくちようもち」で作られた三段で百二十キロある紅白の大鏡餅が奉納されました。大鏡餅は六人がかりで運び込まれ、神職により大前にお供えされました。大鏡餅の奉納は令和四年十二月二十七日に正月を前に奉納に続き五度目となります。

古神札焼納祭

一月十四日(日)午前十時、境内弓場にて古神札焼納祭を斎行いたしました。古神札焼納祭とは、左義長、どんと焼きとも呼ばれる神事です。斎場には皆様にお納めいただいた、これまでご守護をいただいたお札やお守り、注連縄や門松などの正月飾りが積まれ、神職による祓い清めを受けた後、御神火をもって焼納されました。本年は参列に制限を設けなかったこともあり、多くの参列者が高らかと燃え上がる炎を見守っていました。

節分祭

二月三日(土)午後三時より本殿にて節分祭が斎行され、祭典終了後には特設舞台にて、コロナ禍により長らく中止となっていた豆打ち行事が四年ぶりに行われました。三条神楽の笛と太鼓に合わせ、赤鬼・青鬼が荒々しく練り歩き、それを宮司が「鬼は外」の掛け声で豆を打ち追い払いました。その後、宮司並びに袴姿の年男・年女の方々により舞台から豆打ちを行った後、福を願ってくじ付きの紅白餅と福銭が撒かれました。



豆打ち

紀元祭

初代天皇であらせられる神武天皇が橿原の宮で天皇の位にお登りになられた日である二月十一日を、我が国では建国の日と定めています。この大業をしのび、北海道神宮では当日十時より紀元祭を斎行いたしました。祭典の中では神楽「豊栄の舞」を奏した後、参列者一同「紀元節」を高らかに唱和いたしました。祭典終了後には、参集殿において書家山田起雲氏による記念揮毫が行われました。



修祓

天長祭並びに第十二回新成人寒中禊会



禊する新成人

北海道神宮では二月二十三日(金)、天皇陛下の六十四歳の御誕生日を奉祝し、午前十時より天長祭を斎行いたしました。祭典では舞楽「迦陵頻」を奉奏した後、「天長節」を唱和し聖寿の万歳を言祝ぎました。本年はコロナ禍により中止が続いておりました新成人寒中禊会が四年ぶりに執り行われ、参加した十四名の新成人は天長祭に参列後、直心亭において厳しい寒さの中水を被り心身を清め、成人を迎えるにあたって心を新たにいたしました。

北海道神宮頓宮

年末年始



休憩所

令和六年一月一日午前零時、開扉の太鼓を合図に新年のお参りが始まりました。参道にはご参拝の方々が列をなし、ご参拝の列は午前二時位まで続き、日中になると再び列が参道に出来、昼頃には神社の裏まで連なるといいます。今までに見たことが無い正月の風景でありました。又、三が日は一日講社と昨年発会致しました神輿会頓宮により境内で休憩所が開かれました。休憩所では参拝者が甘酒等を購入し暖をとることができ、とても和やかな年始を迎えられていました。

節分



豆打ち

新型コロナウイルス感染症の影響に依り、今回は四年ぶりに節分祭の後の豆打ちの行事を行うこととなりました。午後五時に本殿にて年男・年女のご参列のもと節分祭が斎行され、五時三十分より神楽殿で豆打ちの行事を行いました。頓宮といえ、大勢の方にお集まりいただくのは不安な事もあり、豆打ちの行事の広報は控えていたのですが、沢山の方がお集まり頂き賑やかな行事となり、皆様方には神々の福を頂かれお帰りになりました。

雛人形展

二月八日(木)より三月十七日(日)まで祈禱者控殿において、札幌在住の人形作家である山田祐嗣氏所蔵の江戸から昭和までの雛人形や、押絵雛、当別町の甲斐の会作製の吊るし雛の展示を行いました。



奉賛会だより

〈北海道神宮奉賛会〉

『大祭』並びに『総会』のご案内

奉賛会会員の「家内安全・心身健全・生業繁栄」を祈願する『大祭』と『総会』を左記のとおり開催いたします。
会員の皆様には、万障お繰り合わせの上、ご参列、ご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

◆日程

令和六年五月十一日(土)

午後一時三十分 『大祭』(本殿)

引き続き 『総会』(参集殿)

◆総会議事

一、令和五年度

事業報告並びに収支決算の件

一、令和六年度

事業計画(案)並びに収支予算(案)の件

◆新入会員・協賛者のご紹介

当会へのご入会・ご協賛を頂きまして、まことに有り難うございます。令和五年十一月十六日から令和六年二月末日までのご入会の方、また会費以外にご協賛頂きました方のご芳名をご報告致します。お名前漏れ等がございましたら、お手数ですが事務局までご連絡下さい。
(敬称略・順不同)

◆新入会員のご紹介

高橋 直也
中山 雅雄
大庭 直子
Right place 藤屋 知子
酒井 孝之
遠藤 佳紀
桑原 敦子
㈱アソートFPオフィス
鈴木 佳世子
小林 雅昭
久保田 孝二
荒道 昭男
青山 隆
坂上 仁志
荒木 和仁
猪股 健一

遠藤 寛士
渡邊 浩充
片山 遼
高野 範子
永田 智子

◆協賛者のご紹介

◇十万円
㈱クリーンアップ
チュウケイ㈱ 代表取締役 稲葉 隼介
フォービシアローズ㈱ 代表取締役 郷六 尚

◇四万円

㈱東家寿薬 会長 佐藤 元治
ALSO K北海道㈱
ヤハラ消防設備㈱ 代表取締役 矢原 勝敏

◇三万円

新工電気㈱ 代表取締役 古嶋 清隆

◇二万五千元

札幌ワインマーケット㈱ 中野 旬太郎

◇二万円

ホクユウテクニカ㈱ 代表取締役 北越 孝
田中 則久
谷口 和男
山崎 勝
福士 郁弘
羅田 秀顕

◇一万五千元

駕龍寺 富山 義賢
小川 武雄
宮治 理陽

◇一万円

吉川 淳也

㈲青山保険事務所 青山 勝治

今井 一彦

内山産業㈱ 取締役社長 内山 源造

㈱カネイ小川

長田 ミナ子

㈱北藤電設工業

興亜防災設備㈱

㈱構造・デザイン設計 代表取締役 古岡 弘一

㈱五勝手屋本舗

ストアプロジェクト㈱ 間宮 なつき

大乘院薬王寺 住職 田中 清元

㈱高島建築設計 高島 潤一

㈲ファインテクノ 佐々木 盛康

田中 正治

㈲津島興業 代表取締役 津島 明美

出村 左官工業㈱

㈱なかむら美巧社 代表取締役 中村 明彦

西出興業㈱ 代表取締役 西出 達司

長谷機械商事㈱

藤野 喜久男

北央貨物運輸㈱ 代表取締役 石井 丈夫

北斗重工㈱

㈲北陽写真場 代表取締役社長 小田 切修

北陽ビルサービス㈱ 代表取締役 其田 雅人

㈱町村農場

㈱丸成 大向建設 代表取締役 向井 一朗

㈱丸中 中島商店

三上 直彦

㈱美好屋 代表取締役 竹林 和俊

㈱六花亭

㈱わかさいも本舗

中村 紀行

㈱タイコ企画サービス 本山人

㈱共栄水産 代表取締役 山室 吉博

㈱有我工業所 代表取締役 有我 希

宇津野 真理

中村 美智子

明和工業㈱ 会長 西川 明敏

米沢 美和子

内藤 寛

㈱シンテック

システムニーズ㈱

齋藤 直美

村井 和雄

◇七千元

桜井 和久

◇五千元

花田 定男

朝倉 英隆

東 重孝

油井 昭造

岩間 邦子

太田 秀造

寛幸 龍一

㈱加藤物産館 加藤 俊郎

河合 伸子

河原 清光

踊翠流剣詩舞総本部 菊池 誓子

久保 幸子

黒瀬 幸夫

紫藤 正行

渋谷ネーム工芸 澁谷 十九男

庄内 喜久子

㈲女子道社

㈲杉原商店 杉原 俊明

鈴木 憲治

萩野 隆章

高柳 節子

滝口 伸一

(社) 実践倫理宏正会 竹井 路雄

竹林 克重

中能 雅和

中屋敷左官工業㈱

中山ミシン商事㈱ 中山 菊雄

山鼻動物病院 成田 隆

新潟 正

一燈園 西田 武

平山 晃也

深尾 喜陸

福岡 敏行

北洋コーキング㈱

北海道電子機器㈱

牧野 祐子

馬酔木 洋子

廻 能文

三上 陵逸

水上 信吉

医療法人社団 宮の森皮膚科

村上 一元

山下 明

町田 隆敏

山本 巖

山本 晃靖

横山 公子

吉岡 砕石工業㈱

吉村 邦子

玉置 重俊

對馬 眞智子

渡邊 靖司

西山 万千代

(医) 重仁会 大谷地病院院長 田尾 重良

かわむら齒科クリニック 川村 裕司

長谷部 克哉

津川 由美子

村本 和正

阿部電気機工 阿部 茂樹

沖田 善輝

松本 武志

(医) 西野 おおくば 整形外科 大久保 隆夫

宮下 奈巳

後藤 淳子

齋藤 貞夫

三浦板金工業 代表取締役 三浦 晃嗣

後藤 彰	
佐藤 明代	
小山 まりえ	
角谷 隆司	
福島 康弘	
佐藤 博雅	
旅河 喜世	
及川 敬太	
北田 康	
中野 嘉久	
小山内 徹	
安部 健司	
大谷 国男	
榊 君津特殊	
工藤 律子	
佐々木 真次	
佐藤 定	
香川 睦美	
田中美知子	
鶴戸 晏子	
寺井 伸	
医療法人社団箱木歯科	
長谷川 博康	
浜口 武	
堀江 正一	
松野 敏昌	
榊まるいち 齋藤 友子	
三浦 清志	

水上 正裕	
森分 一成	
阿部 真澄	
税理士法人さつばろ税務会計	
	代表社員 阿部 真澄
藤井 一徳	
福田 賢治	
井場 將夫	
井場 一恵	
木村 美智子	
勝浦 栄子	
中田 克幸	
大黒 恵美子	
佐藤 睦子	
榊 テンショウ 太田 修	
小瀧 玲子	
白澤 一夫	
丹野 幸夫	
川口 麻夕	
石井 文将	
熊木 政誕	
宮本 力	
尾崎 年永	
新藤 賢一	
岡川 一	
尾形 和美	
金子 幸永	
榊かね彦	

北村 清松	
菅原 政輝	
高橋 忠良	
多田 洋子	
辻 祐二	
中村 康	
西田 善彦	
池田 美智	
正木 修二	
丸ヨ不動産榊 帯向 忠博	
薄田 治夫	
榊 アメリカンホームズコンストラクション	
	代表取締役 山田 裕一
三間 秀子	
久保田 眞理子	
藤本 桂	
内田 昇	
仁科 啓孝	
松浦 壽	
鈴木 伸浩	
西野 浩	
久保 剛	
安井 裕視	
戸田 勝善	
南部 士郎	
小山内 清	
藤島 邦洋	
佐藤 安弘	

伊藤 勇一	
榎木 律子	
梶田 宏一	
田中 久子	
菅沼 文昭	
齊藤 啓太	
今野 豊	
鑑 信弘	
前田 生馬	
武内 秀介	
宮村 謙一郎	
片平 幸代	
熊谷 亘泰	
村上 浩平	
相原 崇人	
平 満允	
伊原 裕	
三原 ひろみ	
田中 秀明	
相木 雅明	
畠山 昌代	
谷 美由貴	
渡邊 一哉	
大友 工宗	
花松 裕美	
日時 正尚	
熊谷 和己	

藤崎 雅士	
佐藤 秀樹	
藤江 岩男	
榊 シグナル 代表取締役 赤沼 泰弘	
下前 良	
市山 義晴	
藤田 勝也	
坂下 節夫	
大森 孝行	
山口 日出志	
高梨 削蹄 高梨 桂二	
榊 大関調剤 代表取締役 大関 博敬	
齊藤 寧・久美子	
安川 哲夫	
中川 美則	
市橋 武道	
坂尻 康平	
鳥居 幸子	
庄田 澄子	
千葉 時代	
盛 まなみ	
佐藤 清	
丹羽 力	
坂本 和也	
吉田 光臣	
馬場 顕介	
榊 シティプラザプランニング	
	代表取締役 生方 淳

松村 将之	
八田 志津江	
沼倉 雅治	
伊藤 八枝子	
唐澤 俊崇	
中村 理	
北村 友佳	
坂口 利明	
奥山 茂樹	
岩間 久美子	
豊田 敏志	
高取 由季	
渡邊 裕司	
樋口 未来	
松本 哲也	
中澤 圭	
幸島 究	
中嶋 啓樹	
早坂 聡	
大関 宏典	
本田 大輔	
矢野 美紀	
阿部 祐治	
吉岡 亮平	
榊 花吉	
丹野 佳良子	
三橋 忍	
細川 昇	

櫻庭 陽一	
高瀨 眞由美	
大道 勝之	
松本 志麻	
佐藤 祐介	
石田 一正	
藤本 英樹	
高橋 ミチ子	
栗林 美加	
佐藤 和子	
伊藤 信男	
落合 哲也	
板垣 真二	
吉田 光伸	
渡辺 臣明	
◇三千元他	
青木 ミサ子	
榊 安達 代表取締役 安達 学	
大関 雅朗	
小野 まき子	
佐々木 都紀子	
神 忠弘	
武田 美奈子	
中村 利義	
信本 明子	
榊 バンテック	
平間 美枝	

山上 みゆき	
鍾水 博樹	
鈴木 良江	
佐藤 勇	
澤内 公	
福田 和子	
木澤 季之	
関口 フミ子	
中西 昭弘	
武田 美喜男	
金坂 孝敏	
遠藤 等	
金野 イシ	
妻木 悦朗	
長田 博	
永森 奨樹	
齋藤 恭令	
花本 政則	
三上 政輝	
寺島 典男	
矢口 憲雄	
松川 伸一	
鶴田 みゆき	
久保 純	
遠田 深雪	
菅原 浩了	
長尾 恵美子	
前田 憲太郎	